



日本共産党 京都市会議員

# 北山ただお市会報告 2016年8月号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中

## 交通水道消防委員会

### 他都市調査に参加

七月二二日に委員会が開かれ、上下水道局から「水に関する意識調査」の報告があり、水道が市民に親しまれているとのこと。私は、「京大病院実験施設で発生した火災、及び放射性物質への対応について」質疑をしました。火災発生及び消火に至る消防局の対応や京大が学長名で、原子力規制委員会に「京大医学部における火災についての危険時の措置の届け出」をしている。火災現場における放射線物質の管理状況は、京大実験室と消防局の日常的な連絡体制はあるのか、近隣住民の皆さんへの説明を京都大学とも連携して京都市も責任を持つよう質しました。

七月二六日から二八日、委員会の他都市調査があり参加しました。札幌市では「水道祈念館」、同館の隣にある「藻岩浄水場」を視察。両館とも市民に親しまれる取り組みでいっぱいでした。仙台市では、津波避難使節整備事業で中野5丁目津波避難タワーを視察。千葉市消防局では、「消防活動用無人偵察システム（消防活動用ドローン）」について説明をお聞きしました。

他都市の事例を参考にして市会で求めていく予定です。

## 明日の山科を考える

八月五日「山科自治連合会連絡協議会総会」明日の山科を考える、「」が開催されました。山科区の当面する課題について語り合う総会です。

昨年総会に基づいての報告があり、続いて三学区の自治連合会から「まち歩き実践報告について」の報告がありました。交差点の改良や通学路の安全対策などの要望がされました。こうした取り組みが、地域の安心安全の基礎です。



### 水蓋が完成

地域の方から、側溝のふたがないため車が脱輪したり、通行人が足を踏みはずしそうになったりするので改善してほしいとのこと。要望をお聞きしていただきました。土木事務所に申し入れをしていたところ、このたびふたかけが完成しました。



## 水道が治りました

「新しくできた公園の水道が出ない」とのご相談がありました。早速見に行くとカランが壊れていました。公園管理のところに要望していただきましたところ、無事に治っていました。良かった。



勤修9条の会の皆さんといっしょに街頭宣伝を行いました。

→ 終戦記念日、平和の鐘を撞きました。



## 北山ただおの

### つぶやき

厳しい暑さの毎日ですが、皆様にはお変わりございませんか。再稼働に反対する国民多数の声を押し切って四国電力は十二日、伊方原発三号機（愛媛県伊方町）を再稼働させました。新規制基準の施行後に稼働した原発は、九州電力川内原発1、2号機と関西電力高浜原発3、4号機（司法判断により停止中）に続いて五基目です。事故への不安、避難の困難さなど安全がないがしろにされていることへの怒りから、地元をはじめ各地で「伊方原発を止めろ」と抗議行動が行われました。同原発で原子炉が起動した状態になるのは約四年七カ月ぶり。三号機は使用済み核燃料を再処理して取り出したウラン・プルトニウム混合酸化物（MOX）燃料を使用します。四電は当初、7月下旬の再稼働を狙っていましたが、一次冷却水漏れのトラブルなどで延期となってしまいました。愛媛県は私の出身県です。美しい自然と住民の安全を守るためにも、再稼働反対、原発ゼロの声を広げましょう。